

教員業務内容報告書

報告者氏名	白井 龍馬			所属	文科	職位	助教	報告年度	令和5年度
分野	計画			実績			記載事項例		
	エフォート	内容		エフォート	内容(計画からの変更点)				
教育	40	担当科目 英語2(4単位、2クラス担当) 英語表現1(2単位、1クラス担当) 応用英語1(2単位、4クラス担当) すべての担当教科において、CLIL(Content and Language Integrated Learning: 内容言語統合型学習)を実施する。これによって英語4技能をバランスよく育てるだけでなく、「英語で学ぶ」経験を提供することによって、汎用能力育成にも貢献できるよう努める。					担当科目名・単位数 卒業研究・専攻科研究指導学生数 教育方法改善内容		
研究	20	CLIL推進のため、他校と共同研究を積極的に行う。とくに九州では関東や関西と比べて普及がすすんでいないため、関係しそうな勉強会や研修会に積極的に参加し、実践仲間を増やし、実践コミュニティができるよう努めたい。これらの計画について、科研費がとれるよう書類の作成を行いたい。					論文 著書 総説・解説 学会等発表 特許 共同研究 技術相談 科研費 外部資金		
学生生活指導	5	ソフトテニスボール部顧問					クラブ顧問 コンテスト指導		
校務・管理運営	30	担任 衛生委員会 図書委員会					主事 その他の長 学科長 委員長 部会長 主事補等 担任 委員会委員 部会員		
社会活動	5	所属学会 日本CLIL教育学会 全国英語教育学会					所属学会名 学会活動 公開講座 出前授業 男女共同参画 国際交流 学外団体活動		

(注) エフォートは各職務にかける(出力×時間)の割合(%)で表示、最小単位を10%あるいは5%とし合計100%となるように記載する。

(注) フォントのサイズは10pt~12ptとし、記入欄の行の高さは記入内容に合わせて変更する。